

タイムテーブル

8:55	<p>開会挨拶 会長 谷口 真</p>
9:00 - 10:20	<p>セッション1 「ニューロモデュレーションによる神経機能の再獲得」 座長：住谷 昌彦（東京大学医学部附属病院 緩和ケア診療部麻酔科・痛みセンター） 貴島 晴彦（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科）</p> <p>1-1 脊髄腫瘍術後に生じた歩行障害に脊髄刺激療法が著効した1例 笹森 徹（札幌麻生脳神経外科病院）</p> <p>1-2 幻肢痛に対するVR治療に対するSCS併用効果：症例報告 住谷 昌彦（東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部/麻酔科・痛みセンター）</p> <p>1-3 高頻度反復経頭蓋磁気刺激法を用いた脳内出血後疼痛患者に対する効果 村岡 範裕（高邦会高木病院 脳神経外科）</p> <p>1-4 脊髄刺激療法後の歩行改善：歩行分析計にて客観的証明した一例 西川 泰正（岩手医科大学 脳神経外科学講座）</p> <p>1-5 慢性期STN-DBS電極の電位測定とニューロフィードバックの可能性 貴島 晴彦（大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科）</p> <p>1-6 Hybrid Assistive Limb による脳卒中上肢リハビリテーションにおけるニューロフィードバック効果の検討 森下 登史（福岡大学医学部 脳神経外科）</p>
	<p>休憩</p>
10:30 - 11:10	<p>教育講演 1 「姿勢制御と高次脳機能」 座長：谷口 真（東京都立神経病院 脳神経外科） 演者：高草木 薫（旭川医科大学 脳機能医工学研究センター）</p>
11:10 - 11:50	<p>教育講演 2 「パーキンソン病の磁気刺激治療の可能性」 座長：橋本 隆男（慈泉会相澤病院 神経内科） 演者：宇川 義一（福島県立医科大学 神経内科）</p>
	<p>昼食・代議員会</p>
13:00 - 13:40	<p>教育講演 3 「反復末梢神経磁気刺激によるニューロモデュレーション」 座長：齋藤 洋一（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経機能再生学） 演者：出江 紳一（東北大学大学院医工学研究科 リハビリテーション医工学分野）</p>

<p>13:40 - 15:00</p>	<p>セッション2「疼痛」 座長：井関雅子（順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座）</p> <p>2-1 中枢性脳卒中後疼痛に対する脊髄刺激療法 細見晃一（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経機能再生学）</p> <p>2-2 心血管系障害合併重症虚血肢患者に対する脊髄刺激療法の2例 北村 知子（仙台ペインクリニック 麻酔科）</p> <p>2-3 SCS とITBにより治療した 線維筋痛症の1例 西野 克寛（市立角館総合病院 脳神経外科）</p> <p>2-4 脊髄刺激療法の効果判定にヘモグロビン濃度変化の可能性 松下 至誠（貝塚病院 麻酔科）</p> <p>2-5 一次性頭痛に対する鍼治療の作用機序：DTIを用いた検討 石山すみれ（筑波大学大学院人間総合科学研究科）</p> <p>2-6 上肢CRPSに対するSCSの長期効果と適応の検討 井関雅子（順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座）</p>
	<p>休憩</p>
<p>15:10 - 16:20</p>	<p>セッション3「不随意運動・痙縮」 座長：平林 秀裕（国立病院機構奈良医療センター 脳神経外科）</p> <p>3-1 術前脳波所見とパーキンソン病脳深部刺激療法術後の高次脳機能 樋口 佳則（千葉大学大学院医学研究院 脳神経外科）</p> <p>3-2 視床下核刺激療法後の再手術 宮城 靖（医療法人相生会 福岡みらい病院 機能神経外科）</p> <p>3-3 脳卒中後アテトーシスに脳深部刺激療法が有効であった2例 平林 秀裕（独立行政法人 国立病院機構 奈良医療センター 脳神経外科）</p> <p>3-4 SCSによるPLMTの治療経験 -有効例と無効例の比較- 竹下 真一郎（県立広島病院 脳神経外科・脳血管内治療科）</p> <p>3-5 頭部外傷後痙縮に対する急性期ITB治療 内山卓也（近畿大学医学部堺病院 脳神経外科）</p>
<p>16:20 - 17:40</p>	<p>セッション4「機器・患者管理」 座長：藤井 正美（山口県立総合医療センター 脳神経外科）</p> <p>4-1 大脳深部刺激療法における充電式・非充電式刺激装置の選択について 藤井 正美（山口県立総合医療センター 脳・神経疾患センター 脳神経外科）</p> <p>4-2 充電式電池の取り扱いの個別指導の取り組み 中野 直樹（近畿大学医学部脳神経外科）</p> <p>4-3 SolettraとActivaSCの電池寿命比較 増田 浩（国立病院機構西新潟中央病院 機能脳神経外科）</p> <p>4-4 迷走神経刺激装置のリード・電極の交換の手術手技の実際と工夫 大谷啓介（自治医科大学 脳神経外科）</p>

	<p>4-5 日本メドトロニックコールセンターの実用性の検討 中村 洋治(日本メドトロニック株式会社ニューロモデュレーション事業部)</p> <p>4-6抗凝固療法中の患者に対するDBS手術 青木 宏之(日本大学医学部脳神経外科学系神経外科学分野)</p>
17:40 - 18:40	<p>セッション5「新しい適応」 座長：平戸 政史(群馬大学大学院脳脊髄病態外科学/脳神経外科)</p> <p>5-1 便失禁に対する当院における仙骨神経刺激療法 田中 寿知(済生会松山病院 脳神経外科)</p> <p>5-2 徐波睡眠時持続性棘徐波てんかんに脳梁離断術を行った一例の検討 木村唯子(国立精神神経医療研究センター 脳神経外科)</p> <p>5-3 強迫性障害に対する脳外科治療 - 脳波リズム、安静時ネットワークの視点からの考察- 渡辺 克成(都立松沢病院 脳神経外科)</p> <p>5-4 松沢病院外来における強迫性障害患者の臨床的特徴 岡村 泰(東京都立松沢病院 精神科)</p>
	<p>次期会長挨拶 第32回会長 平林 秀裕 閉会挨拶 第31回会長 谷口 真</p>